

ふたばが組での生活が始まり、8か月が経ちました。
自分！自分！だった子ども達もお友達を意識し始め、「お友達と一緒に」
が大好きになってきました。お友達と一緒に遊びを共有する楽しさを
少しずつ感じてくれているみたいです。

12月も沢山の保護者の方に保育参加に参加して頂きありがとうございました。

12月のねらいは・・・

- ・話が上手になり、保育者や他児と簡単な言葉のやり取りを楽しむ。
- ・簡単な身の回りの事を自分でやろうとする。



保育者を介して、お店屋さんごっこ！
葉っぱを並べて「いらっしゃいませー」
「これ、くださーい！」と簡単なやり取りを
楽しんでいました。

保育者と一緒にかくれんぼ！
「もーいいかい」「まーだだよ」と掛け合い
をし、隠れてる子どもを探そうとすると・・・
隠れてるつもりが丸見え！それが、可愛い♡

自分の気持ちを簡単な言葉で
表現しながら相手に伝え
コミュニケーションを取る。



この2枚の写真は、「いっちょにあそぼ！」とお友達に誘い掛け
遊びを共有しているところです。
喧嘩になることもあります、こういった姿が少しずつ
増えてしているふたば組です。

子どものほっこりエピソード！

裏の園庭に足跡が・・・



それに気づいた子ども達。

「あれ？サンタさん？ジャンプしてるわ・・・」と
子どもの発想って素敵ですね。

お母さん先生・お父さん先生
保育参加ありがとうございました☆

コミュニケーションと言葉を育む大切な事は・・・

- ①「わかる」力：情報をキャッチする力・見て・聞いて・体験して「わかる」力
- ②「伝える」力：情報を伝える力・言葉や言葉以外の手段を使って表現する力
- ③人と「関わる」力：人と一緒に過ごしたい、わかりたい、伝えたいと思えるモチベーションの源

コミュニケーションと言葉には、上記の3つの力が関わっていて、これからの力を育てることが大切になります！



蛇口を自分でひねり、手を洗い
乾かしたり衣服の着脱を
自分でやってみよう！

身の回りのことを自分でやろうとする力が少しずつついてきている子ども達。時には「できな～い」「やって」と伝えてくれることもありますが、自分で出来ることは「自分で！」挑戦している子ども達です。衣服の着脱もほとんど一人で出来るようになってきました。保育者も見守りながら、そっとお手伝い！「自分でできた！」その気持ちが次への意欲へと繋がります！

1月のねらい

- ・戸外で雪、氷、霜など冬の自然に触れて遊ぶ。
- ・保育者の仲立のもと、その場の状況に応じたやり取りを言葉で伝えようとする。



今年もふたば組の保育に
ご理解とご協力頂き
ありがとうございました。
来年もどうぞ宜しく
お願い致します。
良いお年を
お迎えください★

